

スタートズ出版株式会社

代表取締役社長 菊地 修一

問い合わせ先 総務部 金子 弘

電話番号 03-6202-0311(代表)

第一回日本ケータイ小説大賞「TSUTAYA 賞」

(ひみ)
陽未・著 『プリンセス』 3月23日発売

切なくて甘い、そしてハッピー。ピュアな気持ちになれるラブストーリー。

第一回ケータイ小説大賞「TSUTAYA賞」受賞作が待望の書籍化。高校生の男女が繰り広げる、甘くて切ないラブストーリー『プリンセス』。伝えたくても伝えられないもどかしさや、相手の行動に一喜一憂する想いに共感することまちがいなし！ 中高生はもちろん、恋する気持ちを忘れそうな大人にも切ない心を思い出して欲しい……。恋する人すべてに贈るピュアラブストーリーです。

高野幸生氏評

お嬢様と護衛という背景の印象よりも、純粋に高校生の恋愛の駆け引きに引き込まれるところが印象的でした。今までのケータイ小説にはない暖かい印象が際立っていました。

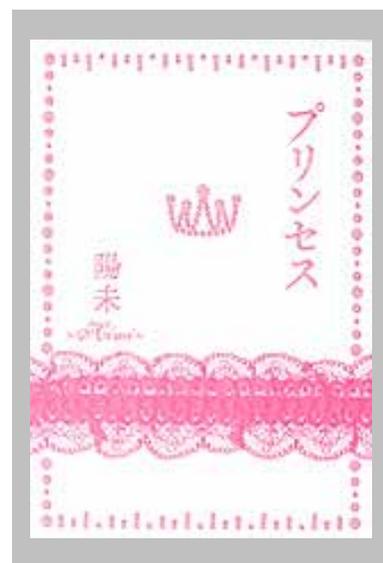
あらすじ

由緒ある家のお嬢様、心菜(ここな)と代々護衛をつとめる家に生まれた陽呂(ひろ)。高校生の二人が、お互いの気持ちを確かめ合わないまま、親同士の都合で婚約させられた。子どもの頃から陽呂が好きな心菜は、本当の気持ちを陽呂に伝えられない。それは昔、心菜にケガをさせた傷あとの責任を感じて婚約を承諾したと思っているから……。

心菜に急接近してくる生徒会長・壱の存在によって、心菜を好きな気持ちに気づいていく陽呂。それ違いながらも、やっとお互いの気持ちを確かめ合う。両想いになってからも、いじっぱりな性格は直らず、なかなか素直になれない心菜。そんな心菜を優しく見守る陽呂。ふたりの切なくて甘い、ハッピーエンドなラブストーリー。

作家プロフィール

陽未(ひみ)。関西在住。性格は二重人格。ケータイ小説を書こうと思ったきっかけは、友達から教えてもらった『恋空』を読んで感動したから。受賞作『プリンセス』は2作目で、約1カ月で執筆。そのほか、短編なども執筆中。



『プリンセス』

発売日：3月23日

定価：1,050円(税込)

陽未ホームページURL http://ip.tosp.co.jp/i.asp?l=himi_17